能登香の里
あわい村
No. 95
発行
令和４年　３月２２日
粟井地区自治振興協議会
事務所：福祉センター
７６－０３３４
AWAIMURA.COM

新たな地域での学びのかたち
子どもの居場所づくりにご協力を
【毎週水曜日】

三月から毎週水曜日に粟井小学校を利用して子供の居場所づくりを始めました。小野に在住の五味です。

現代社会の多様化する価値観の中、学校に行かない選択をする子供は全国の小、中学校で20万人を超えています。（2021年度文科省調べ）

私たちは**保護者有志の集まり**で活動の一環として、粟井小学校の教室や図書室等を利用して勉強をし、広々とした校庭で思い切り運動したり、また地域の方との多世代間交流を通して、**子どもたちの多様な学びの場、居場所の確保**を考えています。

おなじく水曜日は、**人おこしシェアハウス**に住みながら、社会復帰を目指す若者達がカフェの運営などを通じて、この活動にも参加しています。

当面は地域の数家族で、小規模な集まりの予定です。ご理解ある方、子どもが好きな方、小さい子の相手など、サポートしてくださる**地域の方の参加**をお待ちしています。

地域の皆様の暖かい眼差しで子供たちを見守って下されば幸いです。**子供たちの笑い声の響く粟井小学校**に、是非お立ち寄りください。

※様々な理由で、学校へ行かない事を選択した子供達と保護者の集まりです。学校復帰を目的とせず、社会的自立を目指しています。（教育機会確保法　令和元年10月25日文科省の通達による）

粟井地区環境整備作業
【三月　六日】

美作市粟井スポーツ振興会、粟井地区交通安全協会共催による清掃活動を実施いたしました。開会式の後、それぞれの地区に分かれて区境を中心にごみ、空き缶等を拾ったり、カーブミラー磨きなどを行いました。集めたごみ等は学校に持寄り、分別し、引き取って貰いました。おしまた。世話になりました。

美作市多面的機能広域組織設立総会
【三月二十日】

農地や農道、水路の管理、農村環境の保全に取り組む美作市内の集落、団体計107組織による「多面的機能広域活動組織」が設立されました。

これまでも活動を進めている粟井中、鷺巣など全26組織と、新たにはじめる梶原、小野など81組織が参加しました。

設立総会では、運営委員長に勝田地域の宗掛多面的機能組合の江見文夫さんを、旧町村の6地域から一人ずつの代表に、作東地域から松本政幸さんを選出しました。

作東地域自治振興協議会
【三月十七日】

第三回美作市自治振興協議会役員会の報告、令和三年度作東地域自治振興協議会事業報告、令和四年度事業計画の原案検討をしました。作東自治振の総会日時も決まりました。

また、**「作東レインボウホール」**にテーブルとイスを置くことの是非を検討しました。食事はテーブルで、通夜は畳で検討しています。総会で協議します。意見を聞かせてください。

能登香の里小房運営委員会
【三月十六日～】

能登香の里小房の駐車場にある案内用の看板を、新しく見やすいものに改修して頂きます。

今までのものより大きく写真入りで素晴らしいものになりました。コテージの改修も終わり、後は多くの方に利用して頂くだけとなりました。

これからもみなさんでＰＲして頂ければ有難いです。

美作市地域社会福祉協議会連絡会
【三月十七日】

大原、東粟倉、作東、勝田、美作、英田の6地域の社協の代表者と愛育、栄養、ボランティアの会、自治振等の代表者18人の会です。

報告事項で①ふれあい・いきいきサロンアンケート調査結果について②「プランターでつながるスマイルプロジェクト」について③令和四年度のマイクロバスの貸出について報告がありました。その後、「引きこもりの理解と支援について」ＮＰＯ法人岡山高等学院の水野文一郎氏の講演がありました。コーディネーターはＮＰＯ法人人おこしの能登さんでした。引き続き、引きこもり当事者の会（ＮＰＯ法人津山きびの会）のピアサポーターによる体験発表がありました。

小・中・高等学校の不登校の課題と併せてみんなで考えていかなくてはならない社会問題です。みなさまのご支援宜しくお願いします。

総会等のお知らせ

令和四年度の行事のもちかたについて協議しました。会議等は次の通りです。「ふれあいの集い」（敬老祝賀会）については開催の方向で計画を進めながら、コロナの終息状況を見ながらの実施になります。

四月　十七日　粟井地区社会福祉協議会役員総会
二十一日（木）　令和四年度作東地域自治振興協議会総会
二十四日　粟井地区自治振役員総会、財産区管理会
五月　一日　粟井地区村創りの会総会
六月　五日　田植え祭り
十二日　粟井地区敬老祝賀会「ふれあいの集い」

［編集後記］　新型コロナウイルス感染症がなかなか収まり切りませんが、年度末を迎え、一年間の反省をし、来年度の総会準備に追われる季節となりました。やや停滞気味な粟井地区ですが、何とか世代交代を進め、新しい力で再度粟井地区の元気を取り戻したいものです。粟井小学校も新しい活用方法を模索し、生まれ変わろうとしています。ご支援をお願いします。